



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

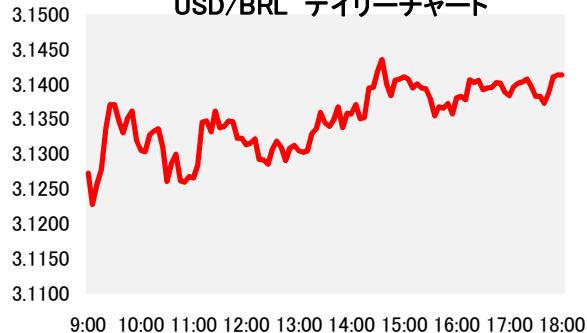
			3月22日	3月23日	3月24日	3月27日	3月28日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.0880	3.1410	3.1080	3.1270	3.1410	+0.0140
	BRL/JPY	Spot	36.00	35.33	35.81	35.39	35.39	u.c.
	EUR/USD	Spot	1.0796	1.0783	1.0798	1.0864	1.0812	-0.0052
	USD/JPY	Spot	111.18	110.96	111.34	110.66	111.15	+0.49
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	10.469	10.455	10.340	10.355	10.300	-0.055
	Future	1Year(p.a.)	9.738	9.759	9.670	9.631	9.648	+0.017
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.054	1.982	1.971	1.979	2.029	+0.050
	USD	1Year(p.a.)	2.175	2.100	2.147	2.110	2.139	+0.029
株式	Bovespa指数		63521	63531	63854	64308	64640	332
CDS	CDS Brazil 5y		236.84	241.42	236.85	236.31	233.39	-2.92
商品	CRB指数		183.854	183.643	183.465	183.098	184.078	+0.98

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

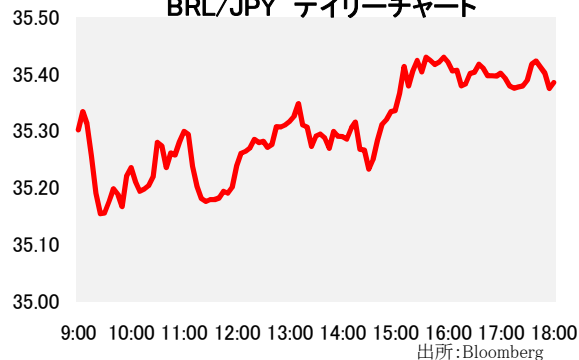
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE CPI-週次	0.06%	0.06%	0.02%
FGV建設コスト(前月比)	0.50%	0.36%	0.53%
PPI 製造業(前月比)	--	-0.26%	0.28%
PPI 製造業(前年比)	--	0.30%	-0.03%
Federal Debt Total	--	3135b	3053b
(米)卸売在庫(前月比)	0.2%	0.4%	-0.3%
(米)コンファレンス・ロード 消費者信頼感	114.0	125.6	116.1
(米)リッチモンド 連銀製造業指数	15.0	22.0	17.0

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

フィッシャー FRB副議長	FOMC参加者の予測中央値で示された今年あと2回の利上げはおおむね適切だろうだ。
------------------	--

4. トピックス

- 本日のレアルは3.1290で寄り付いた後、直ぐさま本日の高値となる3.1230を付けた。しかしその後伯中銀が5億ドル相当のドル売りスワップポジションのロールを実施する中、レアルは堅調に推移。特段材料に乏しい中、3.1300を中心に小幅に推移した後、午後に入って日中安値となる3.1440を付け、結局3.1410でクローズした。
- 米民間調査機関コンファレンスボードが発表した3月の消費者信頼感指数は、約16年振りの高水準に上昇した。信頼感指数は125.6と、前月の116.1から上昇、2000年12月以来の高水準となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作権法により保護されており、当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。